

<http://www.sagamihara-kng.ed.jp/jouhou-han/programming/>

## 相模原プログラミングプラン2020

(相模原市教育委員会教育センター 相模原プログラミングプラン公表ページ)

令和2年度より小学校段階から全面実施が始まるプログラミング教育について、中学校段階までの9年間で、どのようにカリキュラムマネジメントを行い、どのように資質・能力を育てたらよいか、ということについて研究を行った相模原市教育センター平成30年度・令和元年度教育研究員研究の成果として作成し、公表したものです。

上記URLからアクセスできます。

[http://www.pef.or.jp/05\\_oyakudachi/contents/ti\\_03.html](http://www.pef.or.jp/05_oyakudachi/contents/ti_03.html)

## 情報ハンドブック

(京都市小学校情報教育研究会) パナソニック教育財団「お役立ちコンテンツ」より

京都市立一橋小学校の研究成果(平成24～25年度)を基に京都市小学校情報教育研究会がまとめた情報教育教材。「情報活用の実践力の小中一貫カリキュラム」を研究・作成したもの。児童が、教科学習の中で情報活用の実践力を意識して学習を進めることができるようにするために、情報活用の実践力を児童にわかる文言と写真でまとめている。授業や家庭での自主学習で「学習支援カード・情報ハンドブック」を活用することで、授業と家庭学習がつながり、教科と教科が結びついた実践が可能になります。

研究年度はやや古いですが、その内容は今でも新しいです。小学1年から小学6年まで、それぞれの学年ごとにハンドブックがまとめられています。

### 構成

- ・情報ハンドブック【小学校1年生～6年生(学年別)】
- ・情報活用の実践力小中一貫カリキュラム
  - A. 情報を集める
    - ア. 情報を集める方法を選ぶ
    - イ. 必要な情報を選ぶ
    - ウ. 情報を整理する
  - B. 情報をまとめる
    - ア. 情報をまとめる方法を選ぶ
    - イ. 情報のまとめ方を選ぶ
    - ウ. わかりやすく、伝わりやすくまとめる
  - C. 情報を伝える
    - ア. 情報を伝える方法を選ぶ
    - イ. 聞いている人にわかりやすく伝える
    - ウ. 聞いたことや書かれたものを見て、伝え合う

[http://www.pef.or.jp/05\\_oyakudachi/contents/pdf/01\\_2\\_wakaru-dekiru.pdf](http://www.pef.or.jp/05_oyakudachi/contents/pdf/01_2_wakaru-dekiru.pdf)

## わかる・できる授業づくりに ICT 活用を！

(玉川大学 堀田龍也 教授) パナソニック教育財団「お役立ちコンテンツ」より  
文部科学省「教育の情報化に関する手引」第3章教科指導におけるICT活用解説

これまで、ICT活用授業に一步踏み出すことをためらっていた先生、ICTを活用した授業イメージがなかなかつかめなかった先生におすすめのパンフレットです。また、校内研修などで活用すれば、学校全体のICT活用をさらに推し進めることができるでしょう。ICT活用のポイントをより具体的につかんでいただけるようにまとめたパンフレットです。

### 【構成】

- ・先生が授業で使うICT
- ・子どもたちが授業で使うICT
- ・授業の準備や評価のための先生によるICT活用
- ・教室におけるICT活用の準備
- ・教科指導で活用するICT機器
- ・ICT活用お役立ち情報

[http://www.pef.or.jp/05\\_oyakudachi/contents/pdf/01\\_3\\_takahashi.pdf](http://www.pef.or.jp/05_oyakudachi/contents/pdf/01_3_takahashi.pdf)

#### 効果的に大きく写すときのコツ

(富山大学 高橋 純 准教授) パナソニック教育財団「お役立ちコンテンツ」より

授業では、全ての子どもたちにわかりやすく指導することが求められます。教科指導で長い時間が費やされるのは一斉指導です。その際、教科書や資料、ノート等を大きく映すことができる ICT 活用は大変効果的です。プロジェクタ・デジタルテレビ・電子黒板で大きく映して効果的・効率的に指導するコツがわかります。

#### 【内容】

- ・大きく映して発問・説明・指示
- ・手本を見せてノートの書き方指導
- ・板書と連動させて整理
- ・一部を隠して着目
- ・フラッシュ型教材で定着
- ・ズームアップで注目させる
- ・書き込みでポイントを押さえる
- ・一部を隠して着目させる
- ・フラッシュ型教材で基礎・基本の定着を図る

[http://www.pef.or.jp/05\\_oyakudachi/contents/pdf/01\\_4\\_leaf-okiku.pdf](http://www.pef.or.jp/05_oyakudachi/contents/pdf/01_4_leaf-okiku.pdf)

#### わかる・できる授業づくりに ICT 活用を！

(玉川大学 堀田龍也 教授) パナソニック教育財団「お役立ちコンテンツ」より

ICT を活用した授業のよさや、その活用例をイラストや写真を用い、ICT 活用初心者の人にもわかりやすく説明しています。また、各教科での定番活用が、丁寧に紹介されていますので、今すぐにも ICT を活用した授業に取組むことができます。ICT 活用初心者向けに制作されたスタートアップ・リーフレットです。

#### 【内容】

- ・授業に ICT を活用するメリット
- ・ICT を活用した授業例の紹介
- ・機器の準備方法について など

[http://www.pef.or.jp/05\\_oyakudachi/contents/pdf/01\\_1\\_ict-katuyou.pdf](http://www.pef.or.jp/05_oyakudachi/contents/pdf/01_1_ict-katuyou.pdf)

#### ICT 活用実践ワークショップ 運営・実践ガイドブック

(メディア教育開発センター 中川一史教授) パナソニック教育財団「お役立ちコンテンツ」より

本ガイドブックでは、教員研修をうまく企画・運営し、参加者が満足して終えることのできる研修モデルやそのためにやるべきこと、成功の秘訣などを表やイラスト、コラムなどを用いてわかりやすく解説しています。研修会の企画・運営マニュアルです。

#### 【構成】

- 1) 問題の背景 編
- 2) 地域研修 編
- 3) 校内研修 編
- 4) 実施 編

[http://www.pef.or.jp/05\\_oyakudachi/contents/pdf/03\\_2\\_shinchi.pdf](http://www.pef.or.jp/05_oyakudachi/contents/pdf/03_2_shinchi.pdf)

#### 管理職・ミドルリーダーのための教育情報化ガイド

(宮崎大学 新地辰朗 教授) パナソニック教育財団「お役立ちコンテンツ」より

管理職(校長、副校長、教頭)やミドルリーダー(教務主任等、教育情報化を推進する教師)によるリーダーシップを高め、学校経営全体での ICT 活用を推進するためのガイドブックです。“元気な学校”をつくる教育情報化を5つの観点からチェックします。

#### 【構成】

- ・情報化とこれからの学校教育
- ・教師のモチベーションを向上・維持させる ICT 活用
- ・すべての教師が参加し、教育活動を充実させる工夫
- ・ICT を活用して保護者・地域へ働きかける学校
- ・ICT 活用の支援体制

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/other/index\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/other/index_00001.htm)

GIGA スクール構想の実現について」

(文部科学省))

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/siryo/\\_icsFiles/afieldfile/2018/11/21/1411291-9\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/siryo/_icsFiles/afieldfile/2018/11/21/1411291-9_1.pdf)

遠隔教育の推進について

(文部科学省)

[https://www.mext.go.jp/content/1404424\\_1\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/1404424_1_1.pdf)

遠隔教育システム活用ガイドブック 第1版

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/1364592.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1364592.htm)

遠隔学習導入ガイドブック

(文部科学省 人口減少社会における ICT の活用による教育の質の維持向上に係る実証事業)

[https://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/detail/\\_icsFiles/afieldfile/2019/07/24/1418846\\_0\\_2.pdf](https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2019/07/24/1418846_0_2.pdf)

遠隔授業に関する参考資料

[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000492552.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000492552.pdf)

教育 ICT がトブック

(総務省)

[http://www.jaet.jp/repository/ronbun/JAET2018\\_E-3-10.pdf](http://www.jaet.jp/repository/ronbun/JAET2018_E-3-10.pdf)

2018 年度研究論文「小規模校同士の遠隔合同授業による複式指導の充実」

(赤崎 公彦 (徳之島町立母間小学校) 2018 年 JAET 川崎大会発表)

離れた学校同士を結ぶことで離島・へき地の教育課題を解決する効果があると考えられる遠隔 合同授業を、複式学級保有率の高い徳之島町では、複式指導の充実を中心として活用してきた。複 式指導においては、教師と児童が対面する時間が少なく、詰め込み型の授業になりがちという課題がある。そこで、複式学級を有する 2つの学校同士で、テレビ会議の臨場感やリアルタイム性を 生かして1つの教室に2つのテレビ会議システムを設置し、2人の教師と児童の学習リーダーによる複式双方向型(徳之島型モデル)の授業を展開することで、複式指導の改善と学びの質の向上 を目指した。

[http://www.jset.gr.jp/sig/pre\\_online\\_learning\\_guide\\_sig04.pdf](http://www.jset.gr.jp/sig/pre_online_learning_guide_sig04.pdf)

学校と家庭をつなぐオンライン学習ガイド

(日本教育工学会)

日本教育工学会 (JAET) は「学校と家庭をつなぐオンライン学習ガイド」を公開した。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う臨時休校で、注目度や必要性が増すオンライン学習について、先生に役立つ情報や留意点などをわかりやすくまとめている。まだオンライン学習の経験が浅い学校現場の、先生に対して、学校と家庭をつなぐオンライン学習を実施する際に役立つ情報や気を付ける べき留意点などをまとめている。